

あなたの思いを 国政に!!



衆議院議員

かねだ勝年

かつとし

現政権は党内抗争と離党者続出に加え、果たせぬ公約に基づいた政策とブレる政治・逃げの政治の連続で、政権担当能力がないことは明白です。

単なる寄せ所帯では内部崩壊は当然であり、「3年お試し期間」のような政治が続いては、山積する内外の課題を解決することも、私たちのふるさどを守っていくこともできません。

この3年で失われたものはあまりにも大きく、また同じ停滞と失望を繰り返さないように、しっかりとした将来を作り上げる政治が必要です。もちろん、こうした政権を作った責任は我が党にもあるということは反省しなければならないと思っています。

私は、19年の参院選、21年の衆院選と、逆風の厳しい選挙を2度とも戦い、議席を得た党内唯一の議員として、役員会や全議員懇談会の場などあらゆる機会に、郷土に誇れる政治の実現や党改革を声を大にして訴え続けて参りました。

日本を立て直すため、将来に希望と自信の持てる国づくりのため、衆・参16年、国政における私のあらゆる経験を活かし、全力を尽くす決意であります。

さらなるご支援を心からお願い申し上げます。

衆議院議員 かねだ勝年



かねだ勝年の歩み

- 平成7年、ほとんどの役所の予算を担当した大蔵主計官時、政治の立場から秋田に役立ちたく、参議院議員に挑戦し当選(2期12年)。この間、農林水産政務次官、厚生労働委員長、外務副大臣、予算委員会理事 等。
- 平成21年、衆議院議員に当選。
自民党政調副会長、人事委員長として、役員会で、総裁・幹事長ら執行部に対し、地域活性化に向けた党改革を積極的に発言。
- 現在、予算委員会委員、自民党組織運動本部長代理として、団体総局・地方局・青年局・女性局等を統括する。
党東北議員会幹事長代理、国土強靱化調査会副会長、日本海沿岸地帯振興議連・党生活衛生議連の世話人 など。

プロフィール

- 父が鹿角市花輪変電所から潟上市大久保変電所に勤務していた昭和24年10月4日生まれ。秋田高校、一橋大学卒。
現在、能代市在住。 家族、妻・長男。

お気軽にお立ち寄りください。

〔能代事務所〕

〒016-0843 能代市中和1-16-2
TEL/0185-54-3000
FAX/0185-54-6751

〔大館事務所〕

〒017-0846 大館市常盤木町4-8
TEL/0186-42-7026
FAX/0186-42-6642

〔潟上事務所〕

〒010-0201 潟上市天王字御休下7-1
TEL/018-872-2300
FAX/018-872-2221

〔鹿角事務所〕

〒018-5201 鹿角市花輪字上中島63
TEL/0186-30-0170
FAX/0186-30-0174

〔国会事務所〕

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館1009号室
TEL/03-3508-7053 FAX/03-3508-8815



かねだ勝年ホームページ

<http://www.kaneda-k.com> E-mail info@kaneda-k.com

後援会へのご入会をお待ちしております

かねだ勝年後援会(規約抜粋)

目的：この会は、かねだ勝年さんの政治活動を支援し、会員の声を政治に反映させるための運動を行う。

事業：この会の目的達成のため、会合や研修会、講演会などを行う。

経費：この会の経費は寄付金、その他の収入で行う。

— 日本を立て直す。 —

政権奪還の旗手

かねだ代議士
とともに!



高村 正彦 自民党副総裁

声が大きくて人の魂を揺さぶり、
中身も理路整然としている。
この2つが両立する政治家は
あまりいない。
安倍内閣が成立すれば金田さんが
中堅で入閣候補一番手。



石破 茂 自民党幹事長

オールラウンドプレイヤーで
知識の量は半端ではない。
政権交代で失われたものは
あまりに大きく、日本を立て直すため、
金田さんに大臣になって
もらわなければいけない。



甘利 明 自民党政調会長

役員会でよく発言されていた。
単なる役人上がり・政策通の政治家の
域を超えて、野武士のような
たくましさを感じる。いつも論理的で
迫力のある話。胆力があってたくましい。
日本が明日を託せる政治家。

H24.10.23「未来の夢を託す会」時の挨拶から

— “思いつき”と“ブレ”の政治を終わらせよう!
秋田を、あなたを、守る政治へ 2つの柱 —

1 強い国「日本」へ。政治と経済の復権。

- ・領土を守り、周辺諸国との関係をただし、国家としての威信を示します。
- ・我が国の国益と地域社会を守るために、TPP交渉参加を断固阻止します。

2 やさしい国「日本」に。景気を回復させ、雇用と生活を守る。

日本海国土軸の形成 ～強くなやかな国づくり～

- ・国民の生命と財産を守るための事前防災、国全体のリスク分散やバックアップ体制の構築に予算を集中投資します。
- ・日沿道の早期全線開通。老朽化したインフラの更新。災害時の「命の道路」整備は秋田の緊急課題です。

秋田の強みを活かす

- ・農林業王国秋田、食糧基地秋田として、農工商と観光の連携・融合を進めるとともに、自然エネルギーなどの地域資源も有効活用した新たな産業を創出・発展させることで、雇用を生み出します。

安心できる社会保障制度の確立

- ・消費税は全額社会保障に。自立を基本に共助と連帯の精神で助け合い、国と地方による公助をバランスよく組み合わせ、若い人にも納得感の持てる持続可能な制度をつくれます。
- ・子どもからお年寄りまで、一人ひとりが生きがいと幸せを実感できる社会を築きます。

“郷土に誇れる政治”を取り戻し

あなたの思いを
国政に!



予算委員会での激論



本会議で討論



安倍体制初の代議士会にて